No.335：25-04版

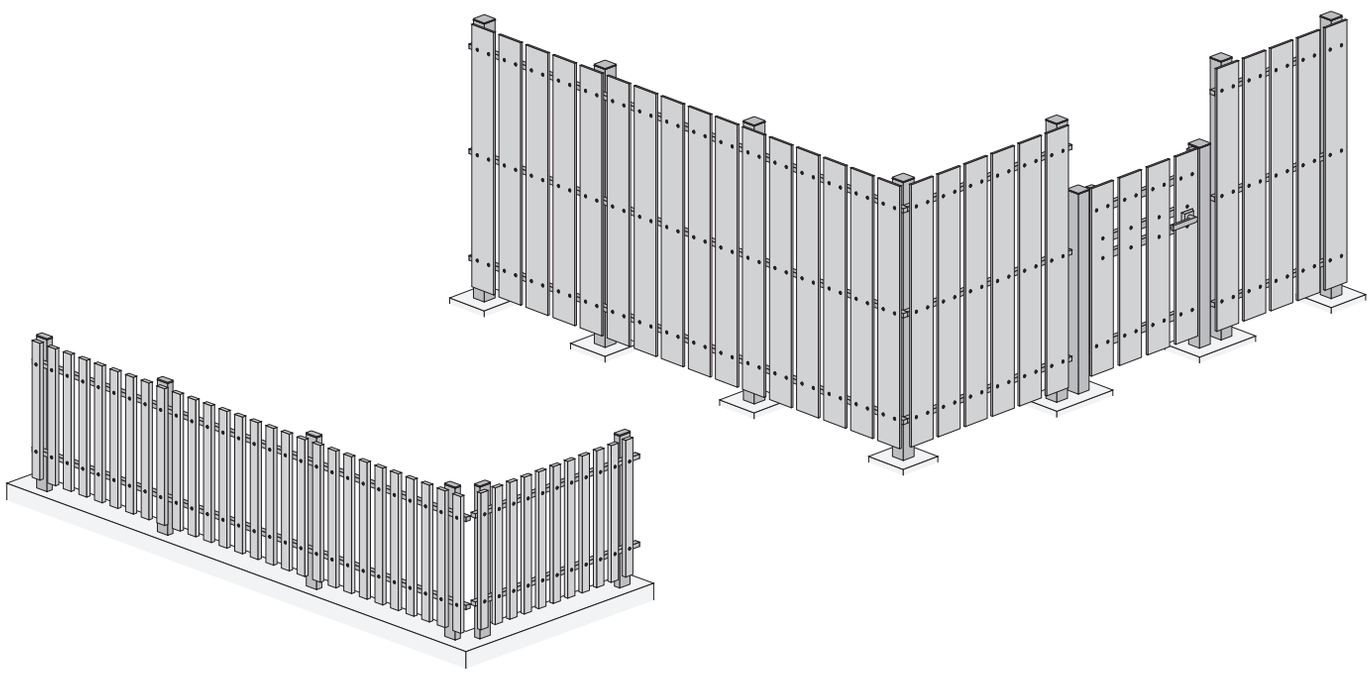
NEOCUT WOOD
ネオカットウッドフェンス

取扱説明書⑤
ハンヨウフェンス　タテバリ

目次

①施工・使用上のご注意 ・・・ 1
②最重要寸法 ・・・ 2
③梱包内容 ・・・ 2
④各部名称と基本寸法 ・・・ 3
⑤寸法一覧表 ・・・ 4
⑥設置順序 ・・・ 5
⑦パネルの加工 ・・・ 6
⑧その他オプション
（門扉） ・・・ 7
（笠木セット） ・・・ 8
（控え柱セット） ・・・ 9
（スクリーンフェンス仕様） ・・・ 10

現場加工で自由に創れるハンヨウフェンス！



T/H　W140-11A　：　縦張り　コテージウッド　New
L1　W140-11A　：　縦張り　リーフパネル140㎜幅　New
M2　W100-11A　：　縦張り　M2スリム100㎜幅
F1/S1/D2　W140-11A　：　縦張り　F/S/D板140㎜幅
F1/S1　W50-11A　：　縦張り　F/S板50㎜幅
Z1/M2　W140-11A　：　縦張り　Z/M板140㎜幅

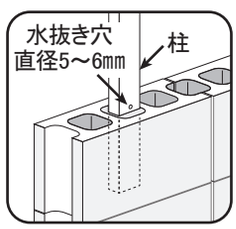
【施工前のご確認のお願い】

●お受取りの際は作業遅れなどのトラブルを未然に防ぐために届いた商品は添付された「出荷明細書」と併せてご確認頂き、万が一不足や破損等がございましたら至急ご連絡をお願い致します。
●各パネルとも比較的薄い部材のため、立て掛けたり平らでない場所や日差しの強い場所に保管しないでください。
●本商品は素材の性質上熱による伸縮がありますので、本内容を正しくご理解した上で施工、お取扱い等お願い致します。

①施工・使用上のご注意

施工上のご注意

●天災などの不可抗力や、不当な修理・改造による故障・破損に対する補償等は致しかねます。
●台風や突風などで事故がないよう、施工場所には十分ご注意ください。
●各パネルとも素材の特性上、多少の反りや曲がりがある場合がありますが、製品上の問題は
ありませんので、パネルを矯正しながら固定し、はね出しは下表ご参照ください。
●ブロック上に施工する場合は、ブロック強度を十分に考慮し、ブロック高さを含めて
H2,000を超える場合は、控え柱等の補強を設けるなどしてください。
●ブロック上に施工する場合は、ブロック強度や高さを考慮し必要強度を保つ範囲内で、埋込みを必要長さに
カットしてください。
●ブロック上やコンクリート基礎上に施工する場合は、凍結破損を防ぐため必ず5～6㎜の水抜き穴をあけ、
ふさがないように柱を埋め込んでください。また状況により発泡スチロール等を入れて水が溜まらないようにしてください。
●各パネルとも、照り返し熱により最下段のパネルに変形の恐れがあるため、下地との隙間は70㎜程度あけてください。
●各パネルとも下表のような熱による伸縮があるため、躯体や障害物がある場合は隙間を十分取ってください。
●各パネルとも樹脂が含まれるため、日中や日差しが強い時など高温になりますので、施工時および使用時は保護具を使用してください。
●各パネルともペンキや接着剤の使用、釘での固定は避け、ドリルビスで固定してください。



特徴・条件	フローウッド シャビーウッド 軽量樹脂パネル	リーフ	ゼン人工木板 人工木板 M2スリム	コテージウッド （細筋目/縦板目）
熱伸縮（表面40℃変化）	約3㎜/m		約2㎜/m	
パネルはね出し	200㎜以内	150㎜以内	200㎜以内	

使用上のご注意

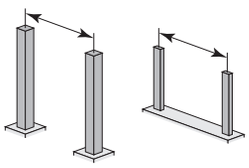
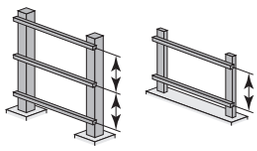
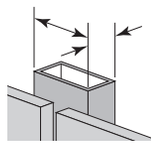
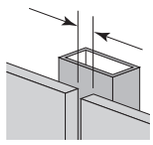
●各パネルとも樹脂が含まれるため日中や日差しが強い時など高温になりますので、日中直接手を触れる際は十分注意してください。
●各パネルとも熱による変形が生じやすい材料の為、熱を発生するものや高温となる場所、近くでの火気のご使用はお避けください。
●人工木パネルおよびゼン人工木パネルは、水気や湿気の多い場所に長時間放置するとカビ等の原因となる為、こまめなメンテナンスをおすすめします。
●人工木材は、経年変化により発生した成分が直接あるいは雨水などと混じり衣類等に付く場合がありますので、衣類・布団・洗濯物などが直接
触れないようにしてください。
●フェンスに登ったり、ぶら下がったり、寄りかかったりなどの過度な負荷、柱やパネルへの強い衝撃、重量物の積載などは倒壊や破損の原因と
なりますので絶対にしないでください。

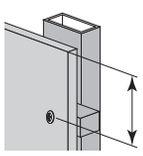
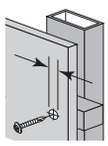
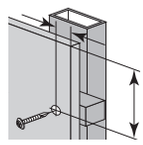
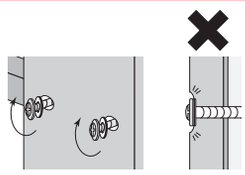
お手入れ方法

●各パネルのお手入れ方法やキズが付いた場合は、下表ご参照の上、目立たない箇所で一度効果を確認してからお試しください。
●キズ補修の際は下表ご参照の上、長手方向で軽く擦った後に補修部周辺となじませ、最後に水拭きしてください。（キズが全て消える訳ではありません）
●シャビーウッド表面を掃除する際は、表面模様が消える可能性があるためアルコール系または石油系溶剤（パーツクリーナー等）を使用しないでください。
●フローウッドやシャビーウッド、軽量樹脂パネルのキズ補修の際は、メラミンスポンジで擦ると表面が白っぽくなりますので使用しないでください。
●漂白剤使用の際は、使用方法・注意事項を良く読み、内容を理解した上でご使用ください。
●人工木表面に付着した汚れは、シミやカビの原因となります。汚れがしみ込んで落ちない場合は、以下の方法を参考にしてください。
※洗剤・漂白剤を部分的に使用すると部分的に白くなる場合がありますので、全体的に使用することをお勧めします。
※漂白剤を使用した場合は、漂白剤が残らないように完全に水で洗い流してください。
その際、洗い流した水で植栽が枯れるなどの悪影響を与えますので、十分注意してください。
※漂白剤塗布後は、長時間放置すると部分的に白くなる場合がありますのでご注意ください。

対策・方法	フローウッド シャビーウッド 軽量樹脂パネル	リーフ	ゼン人工木板 人工木板 M2スリム	コテージウッド （細筋目のみ）
定期清掃・軽い汚れ	水拭きや高圧洗浄機	水拭きや高圧洗浄機	水拭きや高圧洗浄機	水拭きや高圧洗浄機
ひどい汚れ	中性洗剤でブラシ洗い	－	中性洗剤でブラシ洗い （次亜塩素酸系漂白剤）	中性洗剤でブラシ洗い
小さなキズ	グリップサンダー（#80）	メラミンスポンジ	サンドペーパー(#60)	グリップサンダー(#80)
深いキズ	－	－	真鍮ブラシやヤスリ等	サンドペーパー(#60)

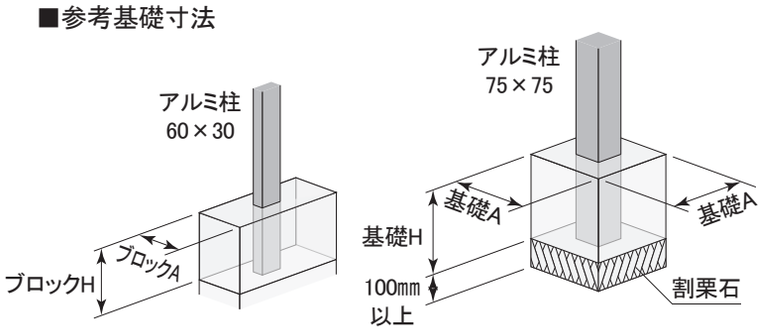
②最重要寸法　必ず以下の内容をお守りください

柱ピッチ	胴縁ピッチ	柱サイズ	パネルすき間(幅方向)
			
1000mm 以内	1000mm 以内	幅60mm奥行20mm以上	5mm 以上

パネルはね出し	パネルビス穴の大きさ	パネルビス穴の位置	ビスのとめ方
			
200mm以内 (リーフ150mm以内)	直径 8mm	端から25mm以上 ※人工木 20mm以上	強く締め過ぎない

※人工木：ゼン人工木板、人工木板、M2スリム、コテージウッド

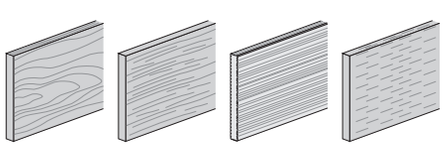
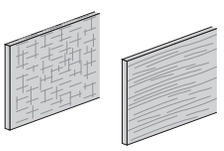
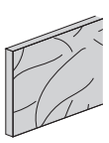
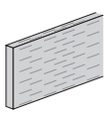
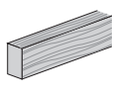
■参考基礎寸法

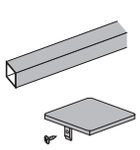
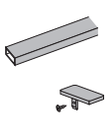
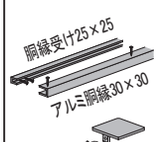
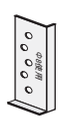


パネルH (mm)	柱サイズ	埋込み (mm)	H寸法 (mm)	A寸法 (mm)
H1300未満	60×30	200	200	150
H1300以上	75×75	500	600	300

※基礎寸法は参考ですので、フェンスタイプや地盤状況、風当り等の現場によって異なる場合があります。状況に応じてお選びください。

③梱包内容

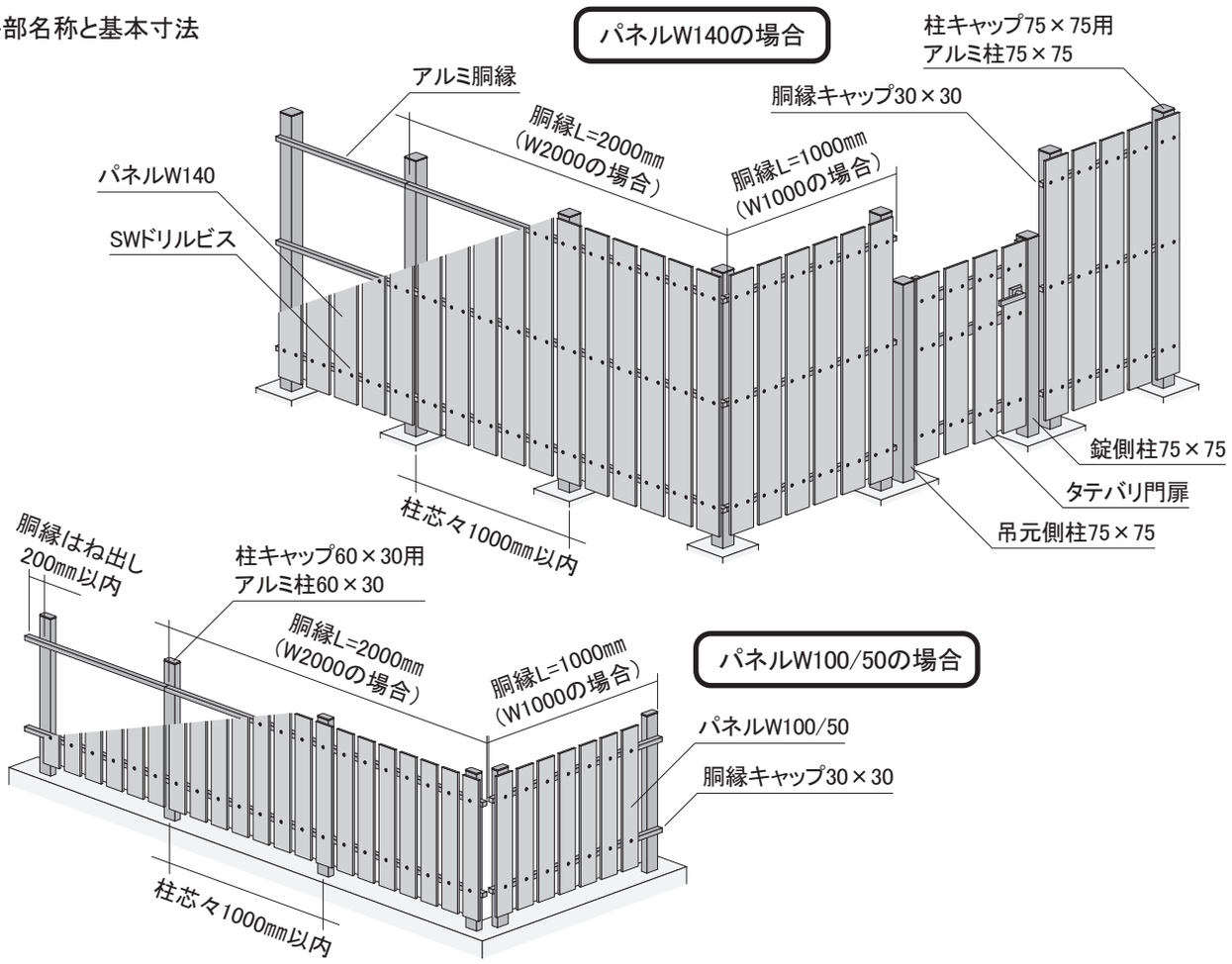
フローウッド／シャビーウッド／軽量樹脂板 ゼン人工木板／人工木板 (W140×T15)	コテージウッド 縦板目／細筋目 (W140×T10)	リーフ (W140×T15)	M2スリム (W100×T15)	シャビーウッド フローウッド (W50×T30)
				

アルミ柱75×75 キャップ75×75用	アルミ柱60×30 キャップ60×30用	SWドリルビス5×35 (樹脂ワッシャー付き)	SWドリルビス5×35 (樹脂ワッシャーなし)	SWドリルビス5×50	アルミ横桟セット (ビス付き) キャップ30×30用	ボードフェンス 穴あけ治具※	M2スリム 穴あけ治具
							

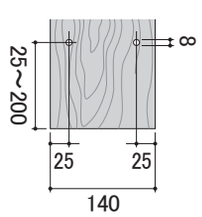
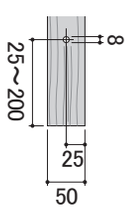
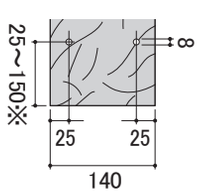
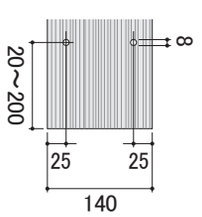
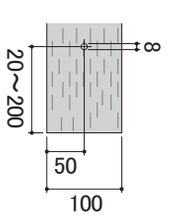
※通常ボードフェンス穴あけ治具は商品に含まれませんので、ご要望に応じてお求めください。

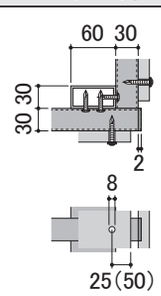
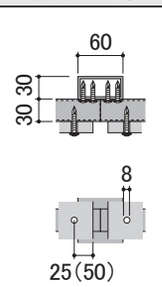
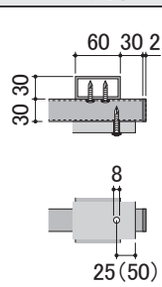
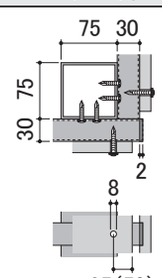
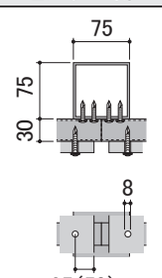
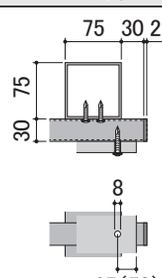
④各部名称と基本寸法

■各部名称と基本寸法



■詳細部寸法

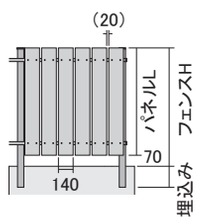
フローウッド シャビーウッド 軽量樹脂板 （W140×T15）	シャビーウッド フローウッド （W50×T30）	リーフ ※はね出し150mm以内 （W140×T15）	コテージウッド ゼン人工木板 人工木板 （W140×T10）	M2スリム （W100×T15）
				

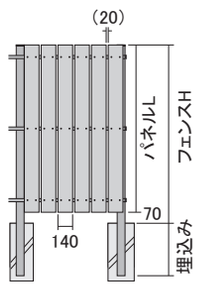
アルミ柱60×30			アルミ柱75×75		
コーナー部	センター部	エンド部	コーナー部	センター部	エンド部
					

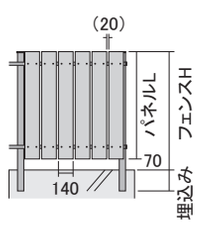
※()寸法はパネルM100L20の場合となります。
※コーナー部は、笠木セットが付かない場合に限ります。

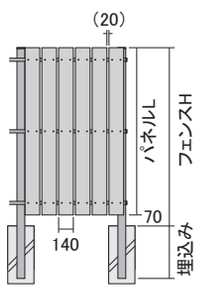
⑤寸法一覧表

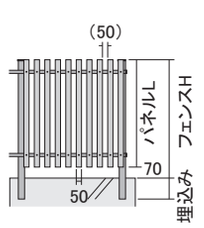
※（）寸法の隙間は任意となりますので、5㎜以上の隙間を設けてください。

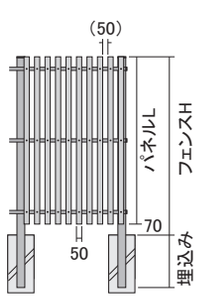
F1/S1/D2 W140-11A L1 W140-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	660	590 (2)	60×30 (200)
	860	790 (2)	
	1060	990 (2)	
	1260	1190 (2)	

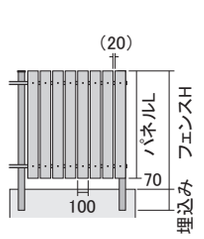
F1/S1/D2 W140-11A L1 W140-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	1460	1390 (3)	75×75 (500)
	1660	1590 (3)	
	1860	1790 (3)	

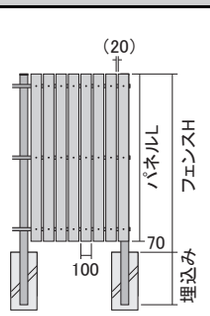
Z1/M2 W140-11A T/H 140-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	660	590 (2)	60×30 (200)
	860	790 (2)	
	1060	990 (2)	
	1260	1190 (2)	

Z1/M2 W140-11A T/H 140-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	1460	1390 (3)	75×75 (500)
	1660	1590 (3)	
	1860	1790 (3)	

F1 W50-11A S1 W50-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	660	590 (2)	60×30 (200)
	860	790 (2)	
	1060	990 (2)	
	1260	1190 (2)	

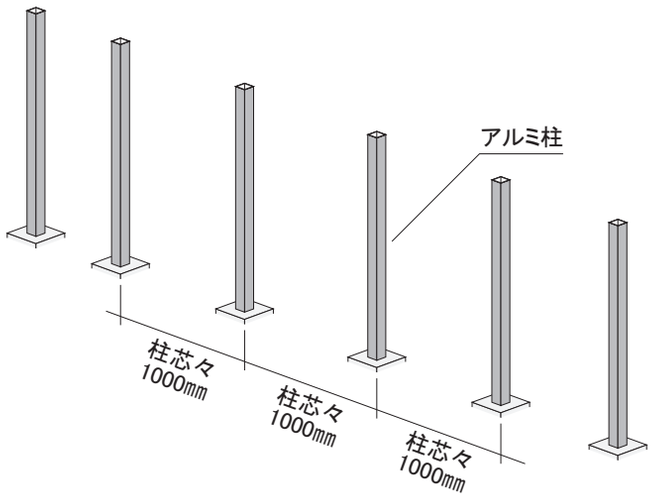
F1 W50-11A S1 W50-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	1460	1390 (3)	75×75 (500)
	1660	1590 (3)	
	1860	1790 (3)	

M2W100-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	660	590 (2)	60×30 (200)
	860	790 (2)	
	1060	990 (2)	
	1260	1190 (2)	

M2W100-11A	フェンスH （㎜）	パネルL （横桟数）	柱サイズ （埋込み）
	1460	1390 (3)	75×75 (500)
	1660	1590 (3)	
	1860	1790 (3)	

⑥設置順序

①アルミ柱を全て設置する。



注　意

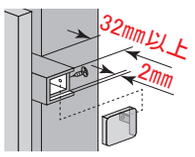
※柱は垂直に、かつ間隔は正確に設置してください。

注　意

※柱ピッチは芯々1000mm以内とし、現場状況に応じて控え柱等の補強を施してください。

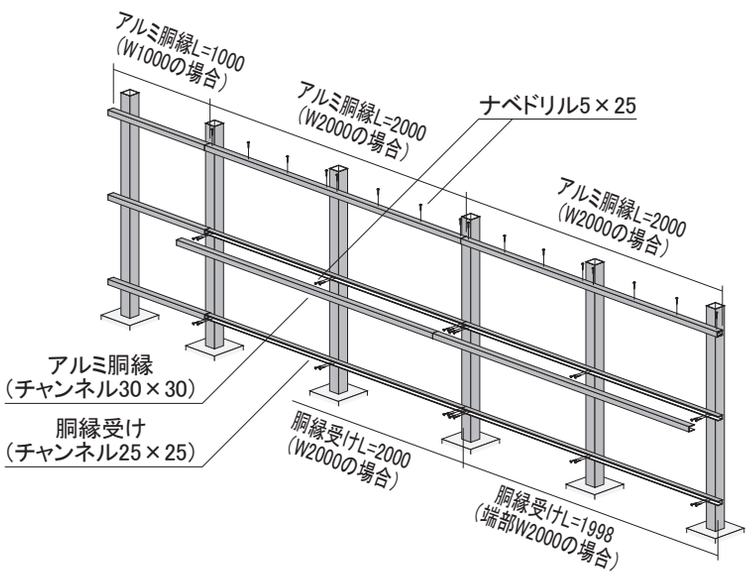
注　意

※胴縁キャップ部の柱は胴縁端部より32mm以上内側に取付けてください。



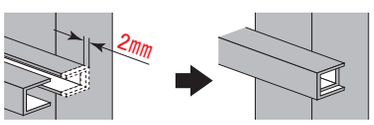
---

②胴縁受けを柱に固定し、アルミ胴縁を固定する。



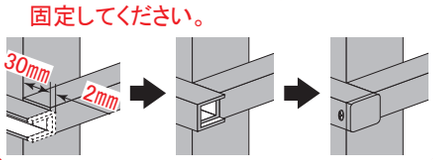
注　意

※胴縁キャップ部の胴縁受けは2mmカットし、胴縁より内側に固定してください。



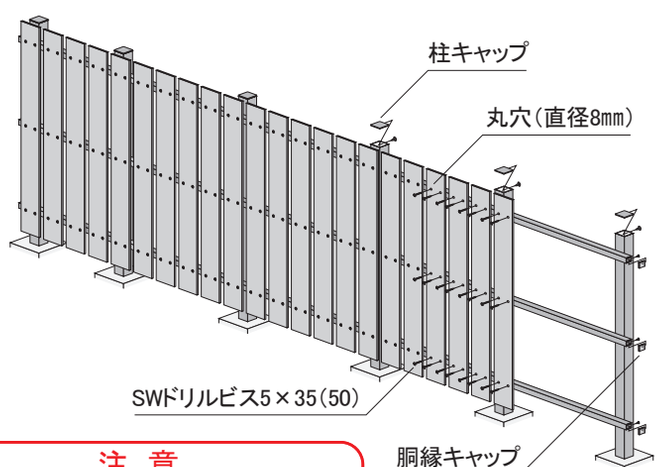
注　意

※コーナー部は、片側の胴縁をはね出して固定してください。



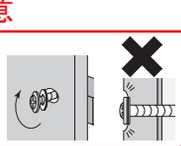
---

③柱および端部胴縁にキャップを取付け、パネルをカットしビス穴をあけてから固定する。



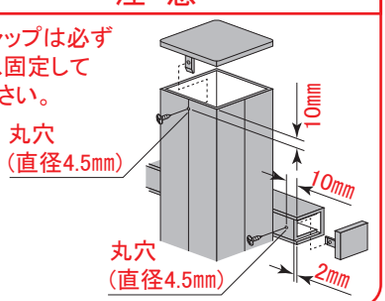
注　意

※伸縮に対応するためビスは締め過ぎないようにしてください。

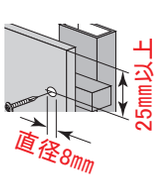


注　意

※キャップは必ずビス固定してください。



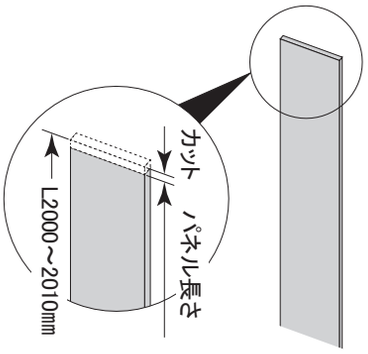
注　意



※両端部のビス穴は必ず直径8mm、端部から25mm以上とし、中心で固定してください。
※人工木タイプは20mm以上
ゼン人工木板/人工木板
M2スリム/コテージウッド

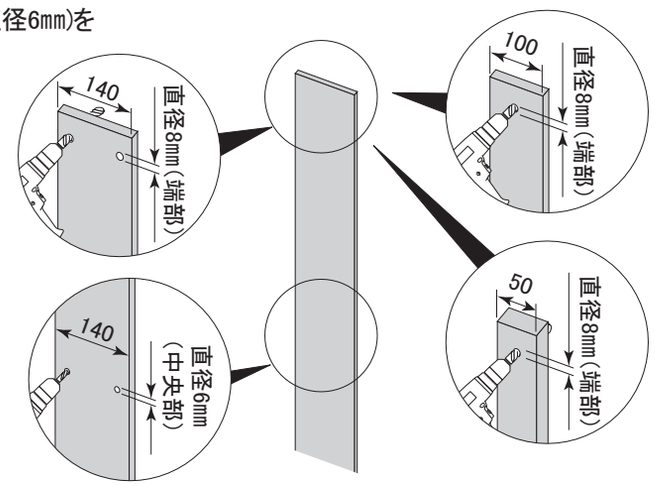
⑦パネルの加工

②–1　高さを考慮してパネルをカットする。



②–2　パネルにビス穴(端部は直径8mm、胴縁3段の場合は直径6mm)をあける。

・治具を利用しない場合
⇒　P3(詳細部寸法)をご参照ください。

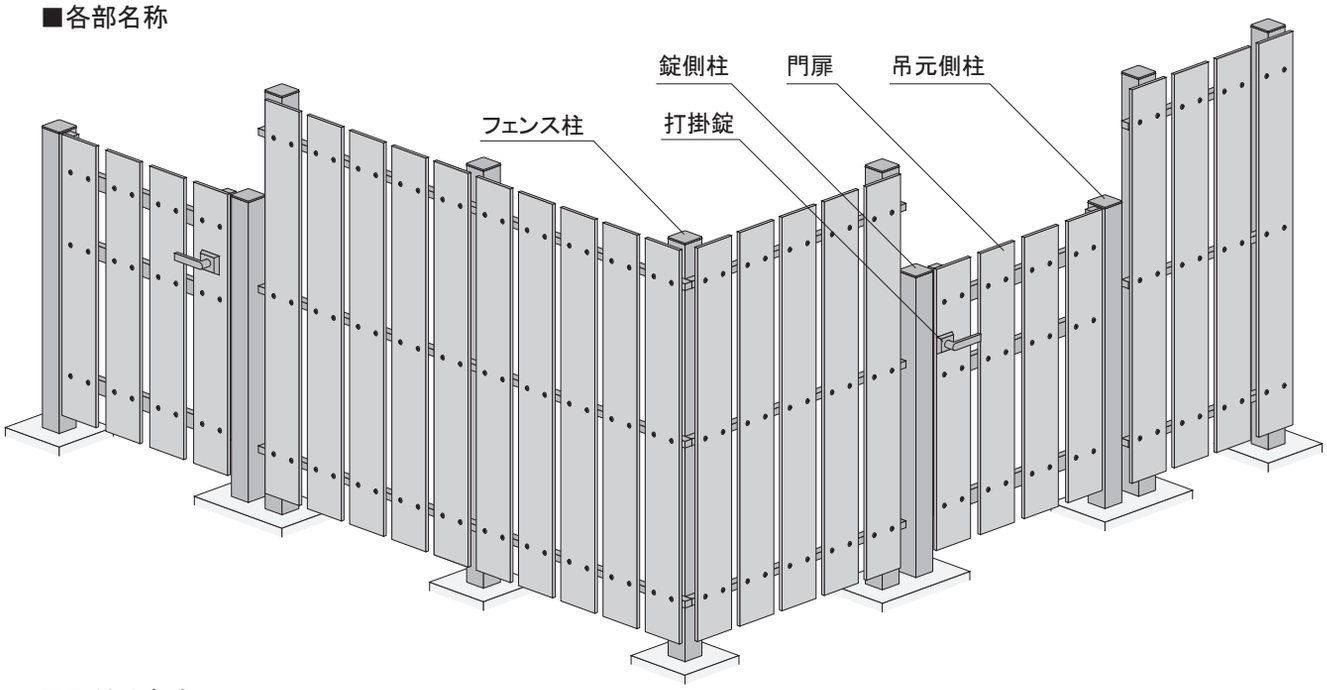


・治具を使用する場合(パネル側面を揃え、治具の穴を使用)

パネルW140	パネルW140	パネルW50	リーフパネル	パネルW100
フローウッド シャビーウッド 軽量樹脂板	コテージウッド ゼン人工木板 人工木板			
側面を揃え、治具 外側の穴を2ヶ所使用	側面を揃え、治具 外側の穴を2ヶ所使用	側面を揃え、治具 外側の穴を1ヶ所使用	側面を揃え、治具 外側の穴を2ヶ所使用	治具を折り曲げて 中央の穴を使用
ボードフェンス 穴あけ治具	ボードフェンス 穴あけ治具	ボードフェンス 穴あけ治具	ボードフェンス 穴あけ治具	M2スリム 穴あけ治具
上下端より25～200mm	上下端より20～200mm	上下端より25～200mm	上下端より25～150mm	上下端より20～200mm
25mm　25mm	25mm　25mm	25mm	25mm　25mm	50mm
中央部・はね出し部	中央部・はね出し部	中央部・はね出し部	中央部・はね出し部	中央部・はね出し部
25mm　25mm	25mm　25mm	25mm	25mm　25mm	50mm

⑧その他オプション （門扉）

■各部名称



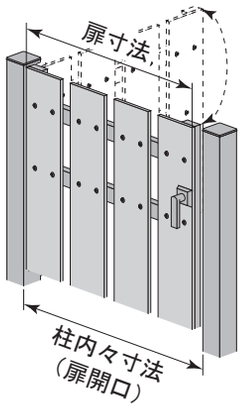
■取付け方法

①フェンス柱設置後に、門扉の位置
および開き方向を確認する。

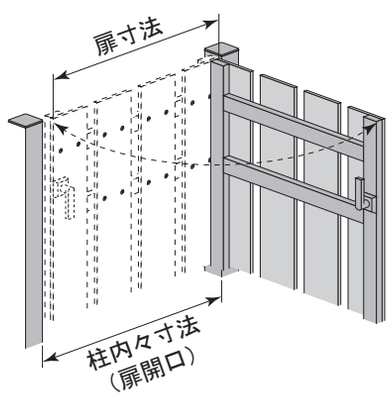
注　意

※門扉や打掛錠が胴縁端部やパネルとあたる場合があるため、門扉用柱は独立して設置してください。
※門扉の仕様や部品等変更となる場合がありますので、必ず配置図や組立図を確認後に取付けてください。

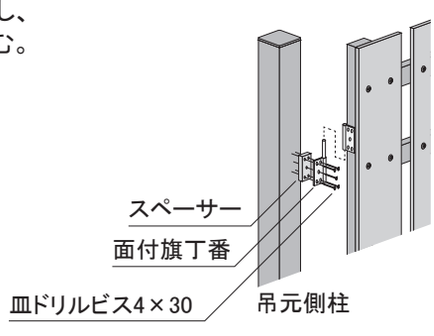
□吊元が左、前開きの場合

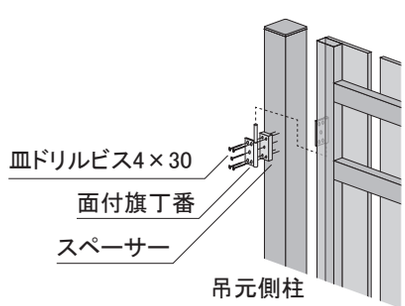


□吊元が右、後開きの場合



②吊元側柱に丁番を固定し、
門扉側の丁番を差し込む。

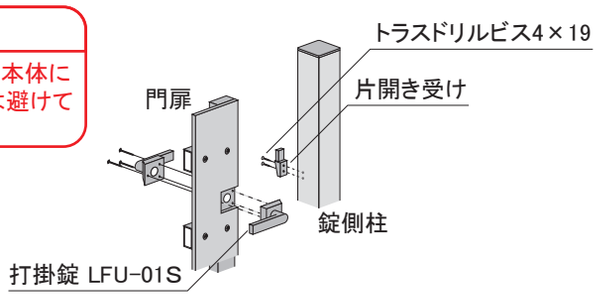




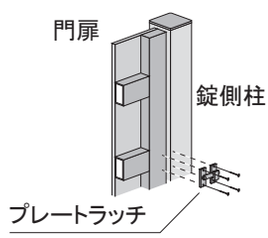
③門扉に打掛錠を取付け、錠側柱に片開き受けを固定する。

注　意

※門扉取付後は、門扉本体に過度な負荷や衝撃は避けてください。



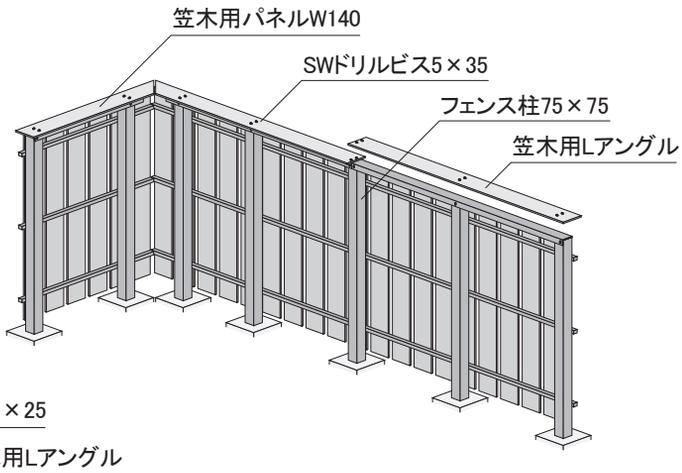
□プレートラッチ場合

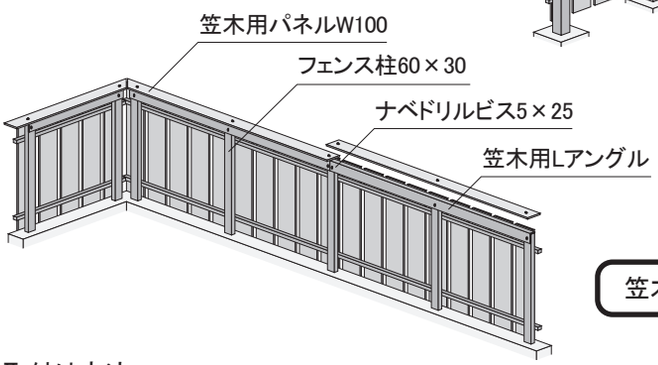


⑧その他オプション （笠木セット）

■各部名称

笠木用パネルW140





笠木用パネルW100

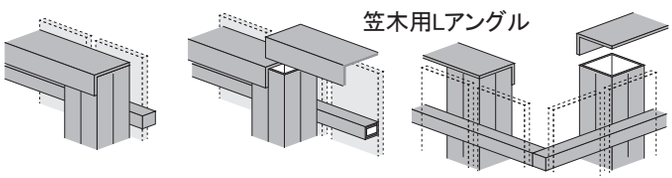
■取付け方法

①フェンス柱設置後に、笠木用Lアングルの位置を確認する。

注 意

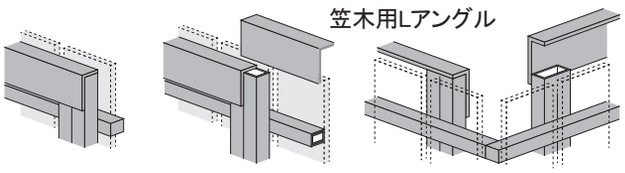
※寸法調整部は柱位置にあわせてカットしてください。
※Lアングルは必ずフェンス柱上部を完全に塞いで固定してください。
※コーナー部は、フェンス柱を2本使用して各直線ごとに固定してください。
※コーナー部は、笠木より胴縁が短く設置される場合があります。

フェンス柱75×75



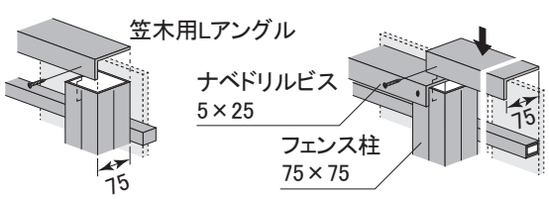
□フェンス端部　□センター部　□コーナー部

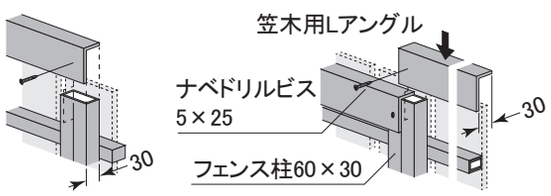
フェンス柱60×30



□フェンス端部　□センター部　□コーナー部

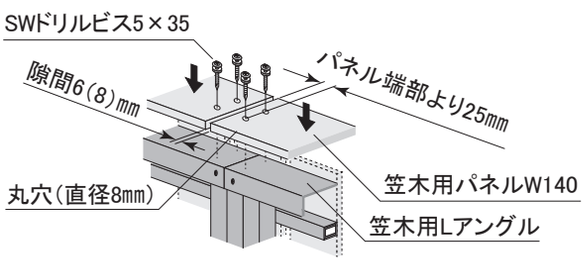
②笠木用Lアングルを、アルミ柱との隙間をあけずに固定する。

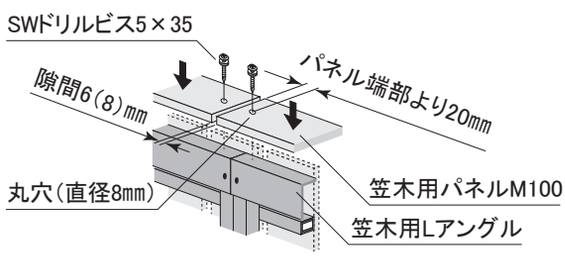




③笠木用パネルに丸穴(直径8㎜)をあけ、パネル同士隙間をあけながらLアングルに固定する。

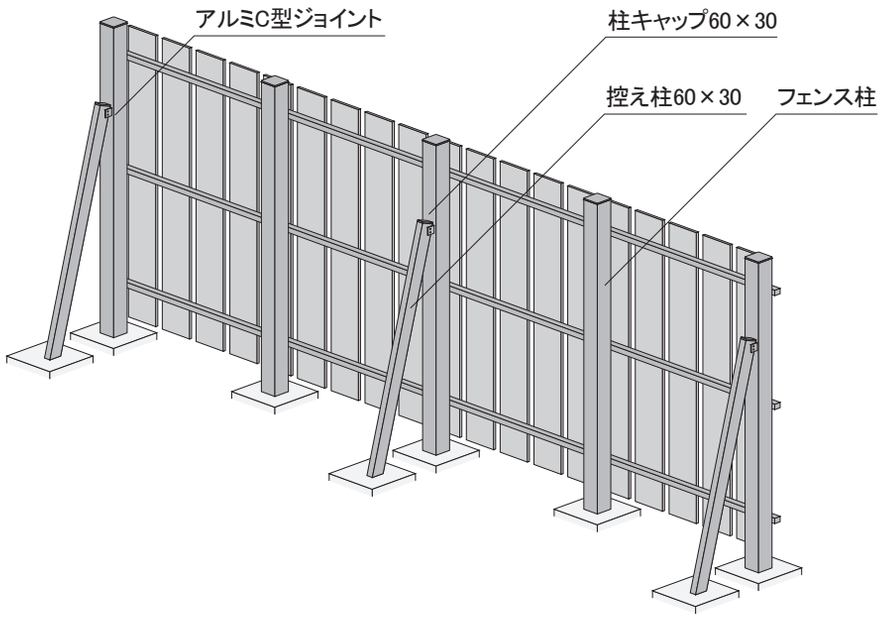
※()寸法は冬季施工時の場合となります。





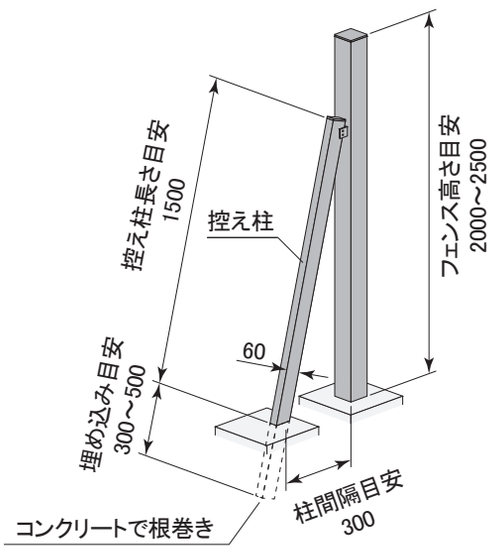
⑧その他オプション （控え柱セット）

■各部名称

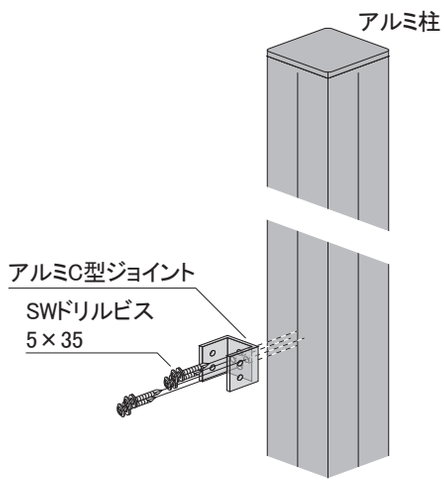


■取付け方法

①フェンス柱設置後、控え柱の長さや位置を確認する。



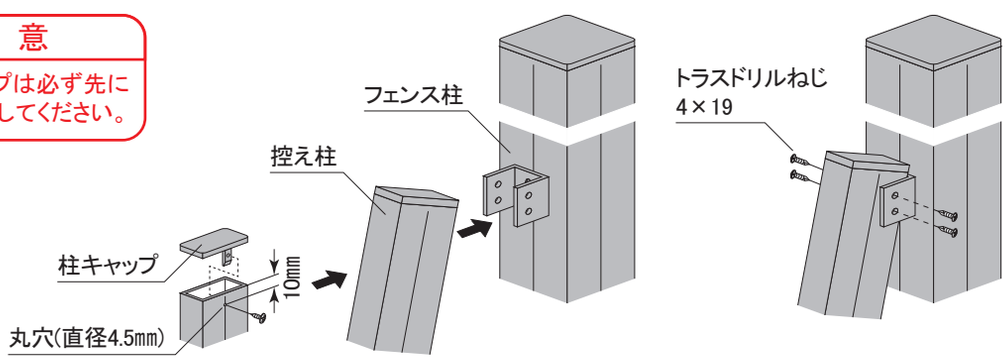
②アルミC型ジョイントをフェンス柱に固定する。



③柱キャップを固定した控え柱を、フェンス柱に固定する。

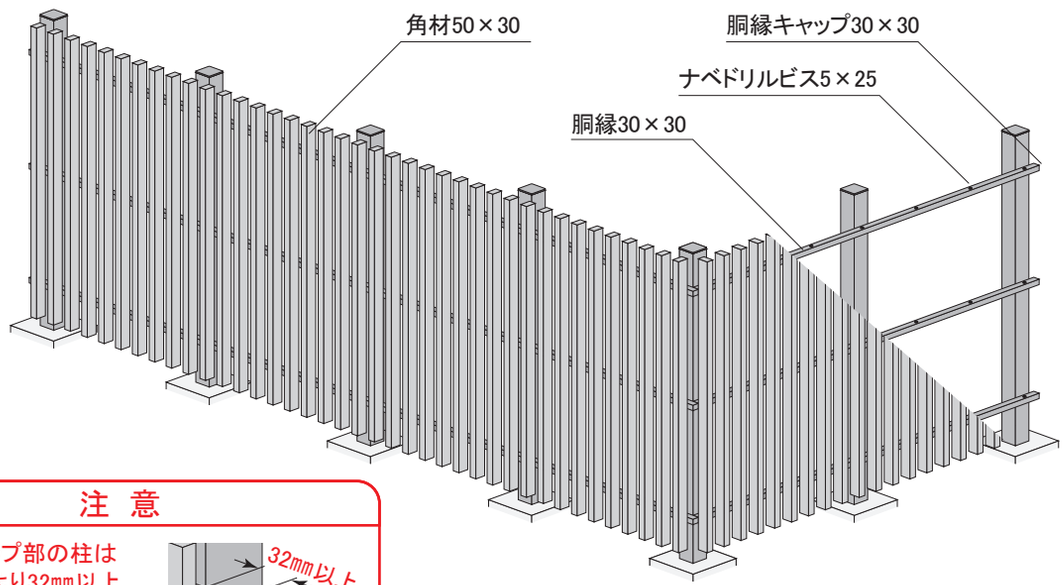
注　意

※柱キャップは必ず先にビス固定してください。



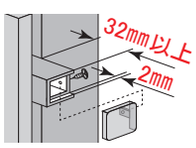
⑧その他オプション （スクリーンフェンス仕様）

■各部名称



注　意

※胴縁キャップ部の柱は
胴縁端部より32㎜以上
内側に取付けてください。



■取付け方法

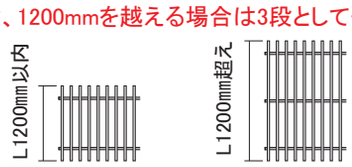
①丸穴をあけた胴縁30×30に角材を取付け、パネル本体を組み立てる。

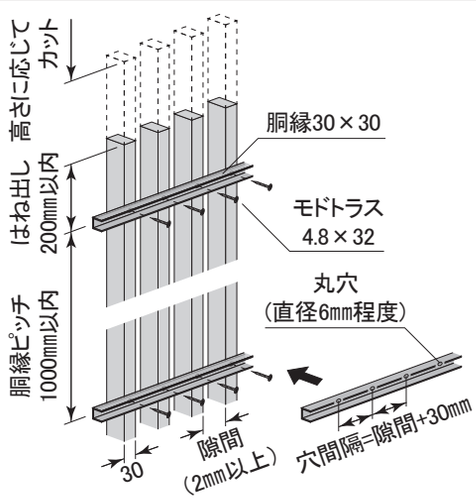
注　意

※パネル本体組立の際、本体の重量を考慮して
分割しながら組み立ててください。

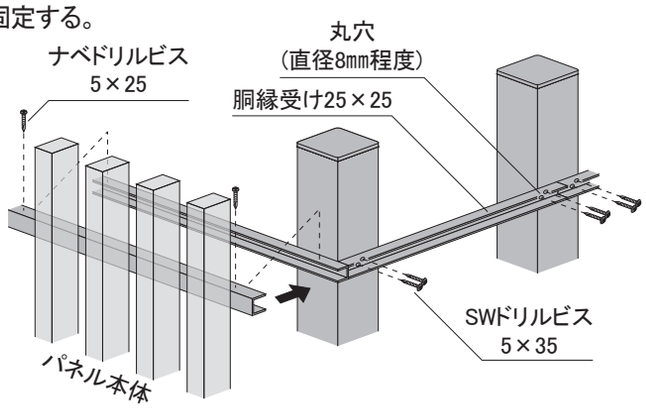
注　意

※パネル本体高さが1200mm以下の場合は胴縁
2段、1200mmを越える場合は3段としてください。





②アルミ柱に胴縁受け25×25を取付け、パネル本体を固定する。

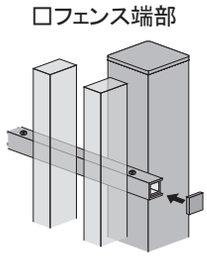


注　意

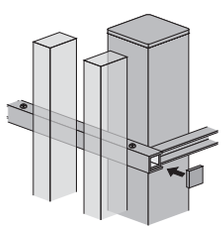
※胴縁受けは必ず丸穴（8㎜）をあけ、パネル本体
を固定の際にゴムハンマー等で軽く叩くなど、
位置を微調整出来るようにしてください。

③胴縁キャップを胴縁に固定する。

□フェンス端部

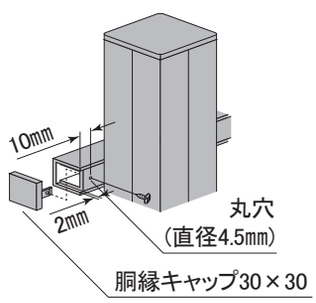


□コーナー部



注　意

※胴縁キャップは必ず先に
ビス固定してください。



「ネオカットウッド商品」に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

NEOCUT WOOD　〒955-0814
㈱髙儀　エクステリア事業部　新潟県三条市金子新田乙945-29　TEL:0256-36-7800　FAX:0256-36-7160